

小学校外国語活動・外国語科のこれから

ABC—新教材 Let's Try! We Can! を使いこなす—

1. 「外国語活動」及び「外国語科」における言語活動

外国語活動や外国語科における言語活動は、他教科における「記録、要約、説明、論述、話し合い等」よりは基本的な「実際に英語を用いて互いの考えや気持ちを伝え合う活動」を意味しています。そして、実際に英語を使用して互いの考えや気持ちを伝え合うという言語活動の中で、情報を整理しながら考えなどを形成するといった「思考力、表現力」や、英語に関する「知識及び技能」が活用されることとなります。実際の指導においては、一つの単元の中でこうした言語活動がきちんと位置付けられているか、そこに至るまでの活動は言語活動につながるものとなっているかを検討することが大切となってきます。（小学校外国語活動・外国語 研修ガイドブック）

Let's Try! 2 Unit5 Do you have a pen? (4年生教材より)



【Let's Watch and Think】

映像を見ながら英語でまとまりのある話を聞き、英語の意味を推測したり、何がいくつかあるかを考えたりする。

聞くこと、話すことと言語活動

【Let's Chant】

文房具の言い方や、このUnitで設定された表現 (Do you have ~? Yes/No, I do/don't. 等) について、英語のリズムやイントネーションに自然に慣れ親しむ。

聞くこと、話すことと言語活動

【Let's Listen】

英語の音声を聞いて、筆箱の中身を聞き取ったり、誰の筆箱かを考えたりする。

【Let's Play】

文房具の言い方や、このUnitで設定された表現 (Do you have ~? Yes/No, I do/don't. 等) を、繰り返し聞いたり言ったりして慣れ親しむ。

聞くこと、話すことと言語活動

【Activity】

本単元で学習した表現などを使って、身近な人のための文房具セットを作り、誰のために、どのような文房具セットを作ったかを紹介し合う。

聞くこと、話すことと言語活動

<児童の会話例>

A: This is for you. Two pink pencils, one green pencil, one eraser, one blue ruler, one pink pencil case. You like pink. Here you are.
B: Thank you.

教育研究所(斉藤文庫)の蔵書(英語絵本)



・借り方

斉藤文庫と同様です。
連絡先：0143-26-2888
※室蘭市教育研究所は、旧絵鞆小の校舎に移転しています。
事前に連絡してください。

・リーフレットに関する情報は、室蘭市教育研究所ホームページより入手することができます。「室蘭市教育研究所ホームページ」で検索可能です。



QRコードはこちらからどうぞ！

We Can!2 Unit5 My Summer Vacation (6年生教材より)



【題材】

本単元は夏休み明けに設定したい単元である。児童が夏休み中に行ったところや食べたもの、楽しかったことなどを伝え合う中で、過去形の表現を扱う。

過去形を含む基本的な表現を活用

<児童の会話例>

I went to the sea. I saw starfish. It was fun.

【Activity】

本単元で学習した表現や既習表現などを使って、友だちと自分の思いや考えを伝え合ってコミュニケーション活動を行う。

聞くこと、話すことの言語活動

<児童の会話例>

A: I went to the department store. I enjoyed shopping. I ate ice cream. It was delicious.

B: I went to the mountains. I enjoyed hiking. I ate a rice ball. It was fun.

【STORY TIME】

英語の自然な発音を繰り返し聞き、その意味を絵を手掛かりに推測したり、文字と結び付けたり、単語や文、語順などの認識を深めたりする。また、同じ顔を踏む単語を続けて聞くことで、文字と発音の関係に気付く。

文字や単語などの認識・読むことへの慣れ親しみ

【Sounds and Letters - s : sea, sun】

ページ下部に、活字体の小文字とその文字で始まったり含んだりする単語のイラストが掲載されている(左右両ページ・a~z)。それぞれ文字の音と、その音から始まる英語に慣れ親しむ。

日本語と英語の音声の違い

We Can!2 Unit3 He is famous. She is great. (6年生教材より教師用指導書)



【単元目標・言語材料】

単元目標及び言語材料が示されているほか、Unitを通して学習する内容を概観できるようにしている。

【指導の流れ(全○時間)】

指導のステップがまとまりごとに示されている。Hi, friends! に比べ、一単元の時数が長くなっているため、この部分の理解は重要である。単元のメインとなる言語活動(Activity)の実施に向けた構想の骨格となる部分である。

【Let's Watch and Think ほか各活動】

各活動のねらいや留意点が示されている。デジタル教材に収録されている英語のスクリーンショットは、この教師用指導書に掲載されているほか、QRコードを使って準備段階でも英語を聞いて確かめることができる。(今すぐ試すなら、下記QRコードからどうぞ！)

YouTube nextchannel

「小学校外国語活動・外国語 研修ガイドブック」の音声データについて、動画ファイルが作成され、研修用資料としてYouTube nextchannel(文部科学省公式チャンネル)で提供されている。

・発音トレーニング1-8:特に日本人が苦手とされているものや日本語と発音が違うものを練習

・スモール・トーク1-18:まとまった話を聞いたり、ペアで考えや気持ちを伝え合うトーク例

・スピーキング・トレーニング1-11:イントネーション・強勢・リズム・語の連結の練習

・基本英会話1-16:ALTと英語で意思疎通を図るための会話例

・クラスルーム・イングリッシュ1-13:英語の授業の「雰囲気づくり」に、英語を聞こうとする態度の育成に、英語を使うモデルとして、よく使う指示や発問例



【Small Talk】

5・6年生のみに設定されている活動で、あるテーマのもと、指導者の話を聞いたり、友だち同士で自分の考えや気持ちを伝え合ったりする。

Small Talk

先生: I live in America. I'm very popular in America and Japan. I like curry and rice. I'm good at running. I play baseball in America. Who am I?

